

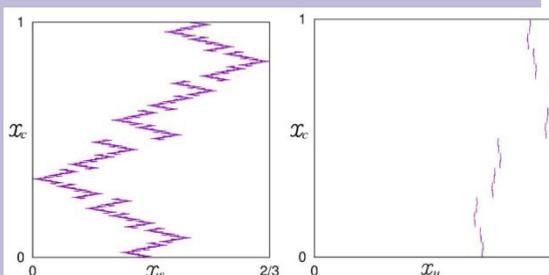
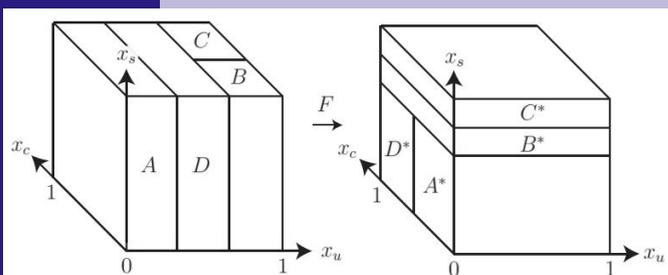
# 齊木 吉隆 氏

(一橋大学 経営管理研究科)



## 高次元カオスのミニマルモデルについて

パンこね作業から流体・気象まで、世の中にはカオス、すなわち "予測不可能性を伴う決定論的ダイナミクス" が溢れています。カオス研究では、これまでロジスティック写像、馬蹄形写像、ベーカー写像、エノン写像、ローレンツ方程式などの具体例を用いた研究が、抽象理論研究とともに重要な役割を果たしてきました。講演者らは、高次元カオスに典型的に現れる数学的構造をもつ低次元力学系の具体例を最近いくつか提示しました。本講演では、それらの具体例とその数学的性質について紹介します。



↓参加登録はこちら↓



# 10月25日(水) 17:00-18:30

武蔵野大学有明キャンパス, 4号館411教室, ハイブリッド開催

参加ご希望の方は、右上のQRコードより参加登録をお願いいたします。

参加費無料 **登録締切: 10/24(火)**

国際展示場駅 徒歩7分  
東京ビッグサイト駅 徒歩6分



コーディネーター: 木下 修一 (武蔵野大学工学部数理工学科 教授)

問い合わせ先: 武蔵野大学数理工学センター

[https://www.musashino-u.ac.jp/research/laboratory/mathematical\\_engineering/](https://www.musashino-u.ac.jp/research/laboratory/mathematical_engineering/)

世界の幸せをカタチにする。  
Creating Peace & Prosperity for the World

